

今日の言葉

村上春樹著

「ルウエイの森」下巻

「死は生の対極にあるのではなく、
我々の生のうちに
潜んでいるのだ」
中略

どのような真理をわ
しても 愛するものと
亡くした哀しみを癒す
ことはできないのだ。

どのような真理も、誠実でも、

どのような強さも、

どのような優しさも、

その哀しみを癒すことは

できないのだ。

我々は その哀しみを哀しむか、

そこから何かを学びとることしか、

できないし、そしてその学びとった

何かも、次にやってくる 予期せぬ

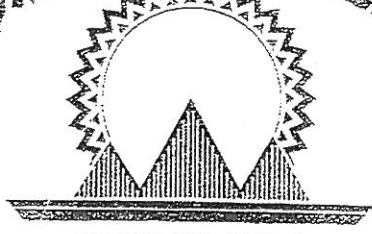
哀しみに対しては何の役にも

立たないのだ。

山陽堂だより 28

2011年12月師走

SANYODO SHOTEN



山陽堂書店

年末年始

山陽堂の休み

・12月29日(木)
11時~16時

・12月30日(金)
~1月4日(水)

休業します。

・1月5日(木)
11時~17時
・1月6日(金)通常通り

表参道イルミネーション

2011年12月2日(金)~

2012年1月3日(火)

日没~21:00(変更もあり)

今年のLED90万個使用から
今年は65万個に。点灯減る
けやその本数も少なくなりませす。
毎年12月に仙台で開催される
「SENDAI 光のページェント」は
この3月の東日本大震災で保管
していたLED電球約55万個
が津波で全損。このため、

表参道イルミネーション実行委員会は、LED約6万球を

表参道交差球として貸し出したとのこと。こちらは

仙台定禅寺通りのけやきを彩る予定です。☆☆☆

ところで、イルミネーションで華やかにした表参道、

クリスマスに向けてたいへん混雑することか予想されます。

山陽堂では、通常の配達ルートとろかう道を使用したり、

時間帯をずらしてお届けすることもあるかと思ひます。

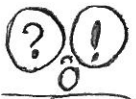
お客様にはご迷惑をおかけし、ご不便をおかけするおそれありませす。ご不便をおかけし、ご迷惑をおかけするおそれありませす。



モロクオキカイ
シマス



昔の青山 ちよとのをいってみませんか?



11月24日から始まった、山陽堂の企画展。

12月12日(月)の第9回山陽堂トークイベントの詳細も決まりました。今回は二人の歴史家に「青山の明治大正昭和そして江戸時代」の話をしていただきます。石鏡田氏は堀雅人さん主演映画「武士の家計簿」の著者。大山氏は、先祖代々120年以上青山界隈に住みついておられる歴史家です。お二人の話を聞いて、ちよと 今までの青山からちよとしてみえるかもしれません。

第9回山陽堂トークイベント

『磯田道史氏大山格氏
二人の歴史家が語る
青山の明治・大正・昭和
そして江戸時代』

日時 2011年12月12日(月)
午後7時より約1時間30分
場所 ギャラリー山陽堂2階
定員 20名(先着順)
参加費 1000円
申込方法 お電話または店頭にて
03-3401-1309

12月4日(日)からNHKで「坂の上の雲」が始まりました。先日(12/3)阿部寛さん演ずる秋山好吉氏の孫にあたる方が、貴重な史料のコピー等をもって山陽堂に来てくれました。好吉氏は青山界隈の借家に住み、何回か引越しているようです。大将にまで登りつめたにも

かわらぬ、青山墓地にある墓は、とても質素。
「立派な墓をつくらう子孫が苦労する」

とのことだったようです。ギャラリーには、数年前にみつけた好吉氏が息子たちにあてた人柄かしのほゆる手紙のコピーがあります。米倉有知年演ずる大山巖氏は、西郷隆盛のいんにあたります。前号でも書きましたが、明治天皇が明治23年に訪れた、ドイツ式の洋館や、津田梅子らと2歳で米國留学をし、帰国後大山氏の妻となった捨松さんの写真が展示してあります。秋山家も大山家もこの青山界隈に住居があったのです。

